

学校現場の取組の改善のために 第1回働き方改革推進チーム会議(続編)!

取組の柱《3》外部人材の積極的活用

必要に応じて、**地域の方々**や**専門的知識や技能のある方々**を様々な教育活動に活用!

働き方改革 Q & A

Q 働き方改革に効果が出ている外部人材の活用はありますか?



A 効果が出ている外部人材の活用例を紹介します。

① 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ) ICT支援員

- ・学校のプリントの印刷
- ・タブレット端末等の様々なトラブル対応
- ・デジタル教科書の設定



② 学びサポーター

- ・授業のサポート
- ・若手教員の教材づくりや指導・助言など



お互いの信頼
関係を築こう



ポイントは、**役割分担!**
「何を」、「どこで」、「いつ」、「誰に」してもらいたいのか、**分掌をブラッシュアップ!**

働き方改革は、今できることから!

取組の柱《4》部活動の適正化

学校の部活動に係る活動方針を遵守することで教員の働き方が改善されます!



- 『運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン』(スポーツ庁)
- 県・市町村教育委員会・学校(校長)は「方針」を策定
生徒にとって望ましいスポーツ環境を構築
→適正な休養日、活動時間の徹底・管理[中学校・高校]
→**教員の長時間勤務を抑制**



保護者・地域の理解・協力を得るために
⇒「活動方針・活動計画のHPへの掲載」

部活動方針の例

○○中学校□□部活動の方針

学校教育目標

活動計画

「運営」に関すること

「活動」に関すること

各(部)活動の活動内容を把握し、児童生徒が安全に活動を行い、教師の負担が過度とならないよう、適切な運営・サポート体制の構築を!



「運動・文化部活動の地域移行」に関する情報も随時、提供していきます

効果のあった取組はこちら

